

七面焼講演会 受講生募集

江戸時代、水戸藩第9代藩主徳川齊昭公は、殖産興業として、現在の常磐神社南側斜面下に「七面製陶所」を開き、製陶を行っていました。

平成17年度からその発掘調査が行われ、窯跡や数々の磁器の破片が発見されています。

今回、山形県尾花沢市銀山で「上の畑焼」を復興し、水戸藩の焼物にも詳しい陶芸家、伊藤瓢堂氏を講師に招き、「七面焼」についての講演会を開催します。

当日は、「七面焼」の歴史等について学ぶほか、発見された陶器の破片等を展示します。

また、水戸市内から採取した粘土を使って陶器作りも行います。

皆さんの御参加をお待ちしております。



《昨年の講演会の様子》

〇日時及び会場

日 時	会 場 名
10月26日(金)	14:00~16:00 双葉台市民センター
10月27日(土)	9:30~11:30 下大野市民センター
	14:00~16:00 酒門市民センター
10月28日(日)	9:30~11:30 国際交流センター

〇参加料/500円(材料代等)

〇募集人員/各会場20名(定員になり次第締め切り)

〇申込み/10月19日(金)までに電話、FAX又はE-mailで水戸市観光振興課へ住所、氏名、電話番号、希望日時・会場名をお伝えください。

〇問合せ/水戸市観光振興課

TEL 232-9189 FAX 224-5821

E-mail: tourism@city.mito.ibaraki.jp

〇協 力/七面会